（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、社長が積極的に関与している(研修実施、相談窓口設置、情報提供) ・長野市企業人人権教育推進協議会に加盟し、・人権尊重への責任を果たすため、研修会や講演会の参加、情報収集等を行い、理解を深めている ・事業主研修会(長野市)に毎年参加している ・絆をつなぐカンナの花プロジェクトに賛同(長野県人権啓発活動ネットワーク協議会)し、会社敷地内にカンナを約150株、植栽している(広島の原爆地に最初に咲いた「人権と平和のカンナ」)。また、2021、2022、2023年は祥雲高等学院/明蓬館SNEC長野の生徒さんと協同で植え、生コン手形・エコバック・木製ティッシュBOXづくりも行い交流している ・2024年は祥雲高等学院様、八十二銀行安茂里支店安茂里幼稚園様、安茂里保育園様、丹波島保育園様、ころぽっくる保育園様、松ヶ丘小学校様、松ヶ丘保育園様、小柴見保育園様、裾花小学校様、裾花中学校様でカンナを植えてもらうなど輪が広がっている ・長野市障がい者にやさしいお店に登録 ・長野県ともいきワークプレイスに登録					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に定めている(職場におけるハラスメント防止規程 R2.6/1～) ・研修の実施、相談窓口の設置、情報提供をしている ・全社員にハラスメント禁止の周知を行っている(安全大会) ・役員対象にハラスメントセミナーを実施 ・社員の子育て応援宣言(長野県)に登録している ・女性の活躍を推進するため「一般事業主行動計画」を策定している ・母性健康管理のための休暇等について就業規則を改正した ・信州「イクボス・温かボス」・「イクメン・イクウィメン」宣言に登録 ・ながの子育て応援企業同盟(長野県)へ加盟 ・2024年7月 長野県パパママ育休実践企業 登録					5.1 5.2 5.5 5.c			8.5 8.8								16.1	
3		□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労基法等の改正内容を社長を含めた役員及び全社員に毎月の社内会議にて周知している ・長時間労働是正のための労働生産性の改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている ・社労士による長時間労働と健康に関する指導を行っている ・時単で有休を取れるよう就業規則を改正した ・ユースエール認定企業に登録								8.5 8.8									
4		□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人労働者へ現在在籍していないが、雇用に向けたセミナーへ参加している 【予定】 ・外国人の雇用を進めていく				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
5	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・社内安全衛生委員会を設置し、毎月、社内安全衛生パトロールを実施している。女性技術者も安全衛生委員として月例安全衛生パトロールに参加している ・毎月の社内会議にて安全衛生について指導及び社内報を配付し、注意喚起を行っている ・産業医による衛生パトロールを実施し、作業環境の整備を図っている ・毎年6月の安全準備月間中に全社員・協力会社の参加による安全大会を開催して、意識の高揚を図っている ・建設業労働安全衛生マネジメントシステム（COHSMS，建災防）を取得し、無災害に努めている ・厚生労働省SAFEコンソーシアム加盟			3					8									
6	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・毎年1回ストレスチェックを実施している ・定期健康診断・ストレスチェックの結果をもとに、産業医による健康及びメンタルヘルスの個別及び全体指導を行っている ・産業医による衛生パトロールを実施し、作業所職員・作業員のメンタルヘルスを確認し、改善を図っている ・保健師による健康及びメンタルヘルスの個別指導を行っている ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するため、社内アンケートを実施し、心の健康づくり計画・研修（厚労省）を導入 ・全社員及び管理職にメンタルヘルス研修を実施			3														
7	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・女性が作業所でも活躍できるよう、作業所環境を整えている ・長野県女性の就業支援事業 「建設業界で活躍する女性に会いに行こう！」現場見学会を開催した ・長野工業高校 建築・土木科女子学生と長野県建設業協会 女性部との座談会へ参加した（女性社員3名出席） ・令和元年度 長野市男女共同参画優良事業者の表彰をいただいた ・箕輪町役場にて2020年9月、「建設業での女性活躍とワークライフバランスセミナー」にて事例発表 ・長野県女性活躍推進事業「事例紹介動画」への協力 ・国際女性デーに信濃毎日新聞「ジェンダーを考える」特集にて記事紹介 ・清泉女学院大学にて2020年、2021年、2022年、2023年11月、「企業人と女子学生との座談会」に女性社員が参加 ・2021年9月 長野市企業人権教育研修にてダイバーシティの取り組み事例発表を行った。 ・2023年3月 第10回長野県女性活躍推進会議にて事例発表 ・2023年7月 商工会議所「NAGANO働く女性会議」座談会に参加 ・2023年10月 長野県中小企業労働問題協議会にて事例発表 ・2023年12月 長野地域就業促進・働き方改革戦略会議にて事例発表					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	人権・労働				・66歳を定年としているが、66歳以降も出来る限り働いてもらえる環境を整えている ・長野保護観察所に協力雇用主（法務省）として登録し、雇用を進めている ・養護学校の職場体験学習として生徒の受入を行っている ・祥雲高等学院/明蓬館SNEC長野さんの現場見学会を開催した ・障がい者雇用にも力を入れ、法定雇用率以上の雇用を確保している ・信州SDGsアワード2021受賞 ・安全大会2021年、定例会議2023年に心のバリアフリー・障がい者への配慮などのセミナーを行った（全社員・協力会社が参加） ・2024年5月 将来世代応援企業賞 受賞 【予定】 ・えるぼし認定を進める																	
8		□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・新入社員研修、外部機関のセミナー、CPDS・CPD取得のためのセミナー等へ参加している ・新入社員研修として「信州アウトドア研修」を実施 ・リーダー研修・スキルアップ研修の実施 ・業務に必要な資格や免許の積極的取得を推進している（会社負担） ・役職や役割に応じた研修体系を整備 ・環境省「環境 人づくり企業大賞2020」の優秀賞を受賞 ・ウェルビーイング支援制度の運用 ・ながのシニアおしごとサポートセンターの紹介で70歳の社員を雇用				4	5.5			8	9								
9		□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・労働基準法に則り、対応している ・社員は全て月給制対応としている ・職場いきいきアドバンスカンパニー認証取得 （2021年10月ﾈｸｽﾄｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝ・ﾜｰｸﾗｲﾌﾊﾞﾗﾝｽ→2022年7月ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨｰ取得により、ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾌﾟﾗｽと					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・協会けんぽ長野支部「健康づくりチャレンジ宣言」を行っている ・健康経営優良法人2017～2024（経済産業省）を取得している。2021年より中小規模法人部門「ブライト500」認定をいただいている ・信州ACEプロジェクト（長野県）に登録している ・働き盛り世代の「健康づくりチャレンジ大作戦」グランプリに7年連続参加している。 ウォーキング大賞 2018年 第3位、2019年 第2位、2020年 第1位、2021年 第3 ・協会けんぽ長野支部との共同開催による「禁煙教室」を実施し、禁煙者が増えている・スポーツエールカンパニー2021～2024認定取得（スポーツ庁） ・社内で産業医によるインフルエンザ予防接種を行った（会社にて費用補助あり） ・体力測定及び結果のフィードバック指導を実施 ・社員のご家族宛てに特定健診のご案内を送付し、受診勧奨を行っている ・部活動（野球部・マラソン部・登山部・フットサル部）あり。フットサル部は2021年秋に若手社員からの声にて取り組み開始 ・生活習慣アンケートにて社員の生活習慣の見える化を実施（2019～2024）	3		3					8									

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					・第36回法人会全国青年の集いにて「健康経営大賞2022 優秀賞受賞 ・ がん対策推進 企業アクション パートナーへ登録 ・健康経営優良法人ﾌﾞﾗｲﾄ500取得企業4社で「4社合同健康研究会」を発足（2021年）し、社員の健康促進をテーマに検討を重ねている（東京都：浅野製版所様、サイショウエクスプレス様、松本市：ルピナ中部工業様）。4社合同禁煙プロジェクトの実施、女性の健康研修の実施 ・4社合同健康研究会にて「第11回 健康寿命をのばそ																
11	環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の分別を徹底し、適切な管理、種類・排出量など現状を把握し、台帳を整備している ・電子マニフェストの活用を推進している ・長野県優良産廃処理業者への処分委託を積極的に進めている ・毎月の安全衛生パトロールにて保管状況を確認している ・長野県産業廃棄物3R実践協定（長野県）を締結してい											11.6	12.4		14.1			
12		□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・エコアクション21に則り、自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している							7.3						13				
13		□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・エコアクション21に則り、年間計画を策定し、使用量及び排出量の削減を実施している ・空調設備や電機機器を新機種へ買い換えて省エネに努めている							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令等の周知を行っている ・エコアクション21に則り、使用量の抑制及び適正使用・管理を実施している ・化学物質リスクアセスメントを実施している			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に配慮した材、製品、サービスの提供を通して、生物多様性保全に配慮している ・日本民家再生協会（NPO）に加盟し、古き良きものを後世に残す活動を行い、古民家再生に力を注いでいる ・年に数回、会社裏山の外来種であるアレチウリ,アカシアの除去、古来種であるオオヤマザクラの植林、ゴミ拾い等、環境整備活動を行っている ・年1回、社有地内に造園者を入れて、樹木の整理を行っている ・信州プラスチックスマート運動協力事業者登録（長野県） ・西山会（西山地域同業社会）にて小川村の土尻川河川敷のゴミ拾い活動をしている						6.6									15		
16		□	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・事業所及び作業所の資源利用の削減、再利用を推進している ・長野県産業廃棄物3R実践協定（長野県）を締結している ・グリーン購入品、信州リサイクル製品、NETIS登録製品を可能な限り活用している ・長野市ボランティアセンター様へ企業様からいただいたカレンダーの寄付												12.5		14.1			
17		□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・エコアクション21に則り、水使用量を把握している ・エクアクション21に則り、年間計画を策定し、雨水等を活用して水使用量を削減している						6.4 6.6											

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18	環境	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エクアクション21(環境省)を取得している ・エコアクション21認証登録10年継続表彰をいただいた(2019年) ・ながのエコ・サークル ゴールド(長野市)を取得している ・エコアクション21 オブザイヤー2021 ソーシャル部門 銅賞受賞 ・エコアクション21 オブザイヤー2022 レポート部門 優			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・当社HP等にて環境情報を公開し、環境経営レポートを発行している ・当社HPにて産業廃棄物排出量を開示し、長野県産業廃棄物3R実践協定の計画書及び報告書を発行し												12.6					
20		□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・モデルハウス屋根に太陽光パネルを搭載し、クリーン電力の使用に努めている ・作業所にて交通表示板等に太陽光発電機材を可能な限り取り入れている							7.2						13				
21		□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・茅の地域循環(地域の茅を使って茅葺き屋根を葺き替え、古茅は地域の畑に有価物:堆肥として再資源化)に取り組んでいる ・茅葺き屋根用の材料として、近隣スキー場にて毎年茅刈を実施している(戸隠地区重要伝統的建造物の維持のため。目標600束) ・土壁の補修用として、古民家の壁土を確保している ・古民家解体時に、古材、古建具、蔵戸等を確保して、再利用に供する ・古民家の形態・構成樹種調査の協力支援(信州大学大学院理工学系研究科、工学部建築学科)を行って ・道路改良・宅地整備等で発生した支障木を廃棄せずに薪ストーブの薪材、建築資材として活用している ・社屋敷地内の欅の落葉を、近隣住民や保育園等に堆肥等として提供している ・非合法材を使用しないことの確認を行っている												12.2	13	14	15		
22	公正な事業	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を就業規則に定め、社内浸透を図っている ・社是(信頼・挑戦・貢献)に沿った事業展開をしている																16 16.5	
23		□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内会議にて指導し、周知している ・建設業法、独禁法に則り業務を遂行している ・適正取引のハンドブックを全社員に周知し、法令遵守に取り組んでいる																16	
24		□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産を適切に管理し、保護に努めている 【予定】 秘密情報管理規定の制定								8.2 8.3	9								
25		□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社内研修や会議を通じて情報管理ルールを周知徹底している ・社員のマイナンバーについては、規程を作成し、管理を徹底している																16	
26		□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社製品(工事材料)におけるサプライチェーンを把握している																16	

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
27	慣行	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・「職場におけるハラスメント防止規程」にて取引先に対するハラスメントの防止について定めている ・取引先と対話を通じて人権侵害防止等の取組みを行っている ・作業所においてハラスメント、汚職・贈収賄防止について認識を共有している ・専門工事業者会を設置し、双方の意見交換や安全衛生パトロールを通じて様々な内容を確認している ・資材(砕石・生コン等)は組合加盟社を利用している 【予定】 現場におけるハラスメント禁止を新規入場者教育で実施する					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品・サービス使用時に想定されるリスクは、設計図・設計書に基づいた施工に努めている ・施工中の第三者災害には充分に注意し、COHSMSの運用を通して日々の管理を徹底している。また、万が一に備えて保険制度に加入している ・プラスチック材料よりも天然由来製品(無垢木材等)を顧客に提案している			3.9									12.4					
29		□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客等からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している ・顧客等の声を社内共有するための体制を整えている ・製品引渡前の社内検査の徹底を図っている ・品質マネジメントシステム(ISO9001：2015)を認証している ・県建設業協会青年部主催の建設フォトコンテストの優秀賞を受賞(土木工事：裏立屋　石積み)									9								
30		□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・省エネルギー・省資源型製品の設計を顧客に提案・施工に努めている ・環境に配慮した製品の製造、環境負荷の少ない工法を顧客に提案・施工に努めている ・耐久性に優れた材料・工法等の採用を提案(住宅の場合、長期優良住宅の推進)している ・環境負荷の少ない建築材、合板型枠等の木材、エコセメント、再生素材の積極的使用及び提案している ・資材発注時に設計図書等を再チェックし、残余資材の発生を防止している						6							12	13	14	15		
31		□	【社会課題解決】		・災害防止・復旧工事に積極的に対応している ・千葉台風(台風15号)災害支援(屋根修繕) ・台風19号災害支援(土砂搬出等) ・小松原災害復旧 土砂崩壊(搬入出路の設置など) ・除雪、雪下ろし、倒木による道路通行止め等の対処を迅速に行っている ・高齢者や子どもの目線に立った製品設計及び施工に努めている ・女性限定合同会社説明会への参加し、建設業における女性活躍の推進を図っている(長野県 産業労働部労働雇用課主催) ・大しごと一くin 信州2019・2021・2022出展(信州大学)県内企業の強みや良さを知る機会、学生と社会人が気軽に対話し、職業意識を高めてもらう取組みに参加している																	

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・中学生へ行っている建設業への興味喚起事例を紹介している(建設業振興基金の機関誌への掲載) ・工業高校誌(全国誌)へ女性技術者の体験談を投稿 ・長野市東部中学校「キャリアフェス2020・2021・2022・2023」に参加 ・長野市東部中学校にて資源回収用の物置を生徒と共に設置した ・県建設業協会主催の中学校職場体験に当社技術者が事例発表で参加(2校) ・地元住民を対象として、茅葺き屋根葺き替え工事現場見学会を開催 ・県建設業協会長野支部の要請で長野工業高等学校の生徒と丁張の実習を行っている ・信州大学附属長野小学校4学年へお仕事紹介	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域に根差した企業を目指し、地域の方の声を大切にし、貢献に努めている(地域の草刈り、泥上げ作業等の地域の活動に参加して、声を聞いている) ・工事の際、地域の方に「ご意見表」を記入していただき、地域の声に対応している。また社内で情報共有を行っている ・地域の防犯のために、会社周囲の国道・農道・市道に面した箇所に防犯灯を設置している(長野市・小川村15ヵ所)。また社内敷地内に防犯カメラを設置している				4					9		11	12		14	15		17
33		□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の防災活動に参画している ・消防団協力事業所(総務省消防庁)の認定を受けている ・会社周辺の日々のゴミ拾い、毎月1回の環境整備(ゴミ拾い、草刈り、側溝の泥上げ)、桜の植樹等を実施している ・県建設業協会長野支部で道路の美化事業(クリーン・ ・市建設業協会にて市災害協定に基づく要請を受けて、川の氾濫等に備えて土嚢づくりを行っている ・次世代を担う人材(学生・生徒・児童等)へ現場見学会や職場体験を年間を通して実施している ・登録有形文化財である「薬師沢石張水路工」の草刈り等ボランティア活動に年3回参加している ・茶臼山動物園オラウータン園舎建設基金、小川村ふるさと納税、交通遺児育英基金、長野パルセイロ、ボアルース長野、長野県青少年野球連盟、犬猫殺処分防止、赤い羽根共同募金、長野市スポーツ協会、信州駅伝サポート会、長野市ふるさと“ながの”応援寄付、信州大学知の森基金、deleteC(乳がん等の癌治療薬開発)、AC長野パルセイロアイスホケーチーム、緑の募金運動、シャインプロジェクト等へ寄附を行っている ・ロータリークラブに加入して、赤十字奨励、国際親善に努めている ・「建設で献血だ！」長野県建設業協会長野支部主催献血ボランティア活動年2回参加している ・2019アクアピア安曇野ふれあいデーに出展し、地域の方との交流を行っている ・locusフィールドスタディの受け入れを行い、生徒さんに発表の場を作っている ・松本大学様 総合経営学科 学生さんの研究「建設業と働き方」について訪問受け入れ ・長野市みらいハッケンプロジェクト(2023、2024) へ参加				4							11			14	15		17
34		□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・茅の地域循環に取り組んでいる(NO.21同様) ・支障木の有効利用に取り組んでいる(NO.21同様)								8	9		11	12	13				

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
35	組織体制	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	･社是に基づき経営理念及び品質･安全･環境に対する方針･目標を設定し、全社員に周知している(ISO9001、EA21、COHSMS、健康経営優良法人2017～2024) ･第73期より経営計画書を策定し、全社員に周知し、アクションプランを実行中 【予定】 企業存続のため経営計画に合わせた更なるDXの推進								8	9								17
36		□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	･社内会議、社内報や掲示板等で法令遵守の重要性を全社員に向けて発信及び周知している ･社会保険加入促進宣言企業(国交省)に登録している ･2024年4月 社労士診断認定制度 経営労務診断適																16	
37		□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	･責任者(担当役員)を明確にし、体制を整備している																16	
38		□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	･ステークホルダーの相談窓口を設置し、必要な項目についてはHP等にて情報開示している ･地域産業振興講座(首都圏自治体の産業政策担当者向け講座)で、弊社SDGs取組み事例をご紹介していただいた(日本立地センター様、電気通信大学　竹内教授) ･長野県卸商業団地連絡協議会にて、2019年11月弊社SDGs事例発表を行った ･長野市企業人権教育において2021年9月に事例発表を行った ･長野県中小企業団体青年中央会にて2022年6月にﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ企業に向けた事例発表を行った ･様々な機会での取り組み内容の事例発表や新聞記 ･2023年1月長野県立大学様公開講座 中小企業のSDGs事例発表を行った ･2023年2月長野県SDGs推進企業向けセミナーで事例発表を行った																16	17
39		□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	･社内規則を定め、リスクを洗い出し、評価を行った上で適切な対策を講じている(ISO9001、EA21、COHSMS、健康経営優良法人を含む)																16	
40		□	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	･社内会議、社内報や掲示板等でCSRを常に周知し、責任を持った対応に取り組んでいる ･長野法人会女性部　租税教室(小学校6年生対象)の講師として、北信地域で年4回程授業を行い、子どもたちに税金の大切さや使われ方、納税の義務について指導している																16	
41		□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	･年間計画を策定し、事故や災害ゼロに向けて活動している ･社内規則を定め、事故や災害発生時の対応を確認している ･年1回、緊急時災害等訓練を実施している ･作業所においては必要な時期に、緊急訓練を実施している ･安全大会や交通安全講習等を通して、災害ゼロを目指している ･全社員のSDカードを取得し、15年以上継続取得者には奨励金を渡し、交通違反や事故ゼロに取り組んでいる ･ヤングドライバークラブを設置し、若手社員の安全運転の指導を行っている									9		11		13 13.1			16	

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

※ 緑字:2023年度入力

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					・令和4年優秀安全運転事業所 銀賞受賞 ・令和5年優秀安全運転事業所 銅賞受賞 ・社員2名が交通栄誉章「緑十字銅章」を受賞 ・長野市建設業協会にて、市から防災協定に基づく要請を受け、災害に備えた土嚢備蓄作業に参加している(No.33同様) ・コロナウイルス感染症BCPを策定 【予定】 ・事業継続計画(BCP)を検討していく																	
42		□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補に今後の継承事業内容を指導していくと共に、株式譲渡を毎年実施している ・2023年10月17日、代表取締約役社長に髙木亜矢子が就任								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
【災害時の水源提供】 ・水と衛生に関わる分野の管理向上における地域コミュニティの参加を支援・強化する	・万が一の災害時、会社敷地内にある深井戸（ボーリング掘削、深さ90m）を地域住民に活用してもらう。西河原区長・小市区長と「災害時における井戸水の供給協力に関する協定書」を締結している						6.b					11		13				17
【耕作放棄地対策】 ・生産性を向上させ、生産量を増やし、土地と土壌の質を改善させるような、持続可能な食料生産システムを確保し、農業を自薦する	・高齢化や過疎化によって耕作放棄地・遊休農地が増加傾向にある小川村西山地域において、耕作放棄地を活用して、地元の「西山大豆」を栽培している。収穫した大豆(収穫量2t)は村へ卸して、加工された製品を道の駅等で販売している ・害獣対策として、太陽光発電の電柵を利用している	1	2.4							9		11	12	13		15		

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）